



# 下久堅のたから

飯田市立下久堅小学校  
学校だより No.11  
令和5年1月23日

<http://simosc.ed.iidanet.jp/> 文責:会津



## ふきの花咲く 大寒の候

### 3学期始業式

46日間の3学期がスタートしました。始業式では代表の児童が「あいさつをキチンとする」、「話をしている人の方を見る」、「すぐに『イヤだ』と言わずに、やってみる」という新年の決意を発表してくれました。続いて校長先生からは、「3学期はまとめの時期。毎日の学校生活を大切にしてほしい。」との言葉をいただきました。久しぶりの学校ではありましたが、静かに体育館に整列し、背筋を伸ばして話を聞くことができた子どもが多く、感心させられました。

また、各学年の教室や廊下には書きぞめなど、冬休み中のがんばりが表れた作品が掲示されました。

依然として新型コロナウイルス感染症も心配されますが、体調に気をつけて毎日元気に過ごし、いい学年の締めくくりをしてほしいと願っています。



### 予想する・比べる

2年生がペアになって、竹の1mものさしを持って校内を歩いています。聞くと、算数で「長さ」を測っているのだそうです。「長さ」と「高さ」の違いを子どもが理解できるように言葉がけをしながら、先生がこまめに様子を見ていました。この活動の中心となるものは「長さの予想」と「実測の正確さ」です。

予想を立てるには「だいたいこの大きさ(重さ)」という質感を養う必要があります。小学校の算数の学習にはキログラムやメートル、リットルを体感してみるという内容が含まれています。机の上の学習だけではなく、実際にやってみるということが将来役に立つと考えます。

また何人かの活動を見ていると、すでに測ったものや先生の身長などと比べ、予想を立てていました。方法は一つではありません。いろいろなものに手がかりを求める柔軟さと頼もしさを感じました。



### なわとび旬間

本校では体力向上と健康増進のために、全校でなわとびに取り組む旬間を行っています。担任などが技の仕上がりを見て、合格したら印がつきます。印がたまり、「鉄人」以上になった子どもは他の子どもの判定をすることができます。

友だちの技を見て「お〜っ」という歓声を上げたり、「自分はこんな技をやりたい」と向上心を表したりと、切磋琢磨する姿が多く見られます。そして技が完成すると、「先生、見て見て!」とあちこちから声がかかります。自分だけでなく、友の成長も素直に喜べる優しい子どもたちです。

その子どものペースで技量を高められるのが、この活動のよさです。子どもたちが教え合い、見合うことで自立(自律)した学習者になることが期待されます。



なわとびカード		学年	名前			
1年	5人	4人	3人	2人	1人	0人
2年	10人	8人	6人	4人	2人	0人
3年	15人	12人	10人	8人	6人	4人
4年	20人	18人	16人	14人	12人	10人
5年	25人	22人	20人	18人	16人	14人
6年	30人	28人	26人	24人	22人	20人
合計	105人	96人	86人	76人	66人	56人



## の予定

- 3日(金) 来入児一日入学・保護者会
- 7日(火) 児童会(後期最終)
- 8日(水) 読み聞かせ(低)
- 9日(木) スキー・スノーボード教室
- 10日(金) 計画休業
- 11日(土) 建国記念の日
- 13日(月) スクールカウンセラー来校(午前)
- 14日(火) 参観日(最終)  
学級懇談会(1~4年 PTA 役員決め)
- 15日(水) 読み聞かせ(高)
- 16日(木) 児童総会
- 23日(木) 天皇誕生日
- 24日(金) 第3回学校運営協議会
- 28日(火) 新児童会

### 「結いの日」について 2月19日(日)

(毎月第3日曜日)

飯田市をあげての取り組みとして「わが家の結いタイム」(家族と一緒に過ごし心を通わせるひと時)という取組があります。

- ①みんなで話そう スイッチを切って
- ②ずくを出し みんなで お手伝い
- ③ひろげよう 親子の対話 読書から
- ④きもちよい 親子のふれあい あいさつから  
ご家庭での取り組みをお願いします。

## お知らせ

### 「スクールカウンセラー相談日について」

来月のスクールカウンセラー来校日時は2月13日(月)の9:30~です。相談を希望される場合は、お気軽に教頭までお知らせください。

### 「市教育委員会のアンケートについて」

飯田市教育委員会から依頼のあった保護者アンケート「これからの学校づくり」については、20日(金)に一応の締切を迎えました。いただいたご意見については市の教育委員会にて整理して、今後の学校づくりに生かしていくとのことです。

今後も下久堅小学校の未来について、学校運営協議会等で話題にしていきたいと考えます。

## 日常の風景より

このところ、清掃で使う長ほうきが足りないことがあります。6年生を中心に、長い柄のほうきを使うことが多くなったためです。職員室にも長ほうきを借りに来る子どもが増えてきました。心だけでなく体も大きくなりました。6年間の間にできるようになったことも多いでしょう。

時々6年生が下級生の面倒をみながら分担場所を掃除する場面を目にします。6年生が下級生と一緒に掃除をするのも、あとわずかです。「三つの玉」をみがく掃除の見本となってくれることを願っています。



下久堅小学校ホームページもご覧ください。

<http://simosc.ed.iidanet.jp/> (携帯やスマホはこちらのQRコードより→)

